

# 第2弾 がばいよか！発信プロジェクト

## 佐賀米のおいしさとその多様性を知る編

～弥生時代からつながる佐賀の米を活かす！！～



### 【開催日程】

日程	平成28年 8月17（水）	平成28年 8月18（木）	平成28年 8月20（土）
開催場所	赤松公民館	佐賀商工ビル	佐賀商工ビル

【参加費】 **無料**  
 【定員】 **30名**  
 【募集対象者】 **小学高学年～中学生**  
 【応募締切日】 **平成28年7月31日**  
 ※定員になり次第、締切日前でも締切ります



どんな炊き方が  
美味しいのかな？！



お米から作られる加工品って  
どれだけ知っている…？

### 【プロジェクトスケジュール】

**たいけん！**

**はなしあろ！**

**かんがえる！**

一日目

H28.8.17（水）  
9：00～16：00

試食・みそづくり

二日目

H28.8.18（木）  
10：00～16：00

お話・グループワーク

三日目

H28.8.20（土）  
10：00～16：00

まとめ・発表

**しる・まなぶ！**

**はっぴょうする！**

【運営協力団体】

特定非営利活動法人 鳳雛塾

【主催団体】

特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構

【問合せ・申し込み先】

特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構 担当：内川 ☎ m.uchikawa@min-nano.org

TEL:080-4282-8061 FAX:0952-40-2011

切り取り線

（特活）佐賀県CSO推進機構 宛  
プラザレターケースNo.234

お申込用紙

お申し込みは、FAX、メール、  
電話などで、受付できます

お名前			ご住所 ※案内郵送のため		
学校名		学年	年	TEL	

**注！** プロジェクト中、取材やホームページ等の掲載のため写真を撮ります。写真がNGの方は予めお知らせください。こちらで写真を加工して利用します。

※ 取得した個人情報、今回のプロジェクト開催の範囲内で利用するものであり、これ以外には利用しません。

～未来を生きる力を育むために～

将来、子ども達が社会に出た時に求められる能力は何でしょうか。

企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上にもとめられています。

**このプロジェクトで育む取り組み**

①学ぶ・知る（体感・体験する）

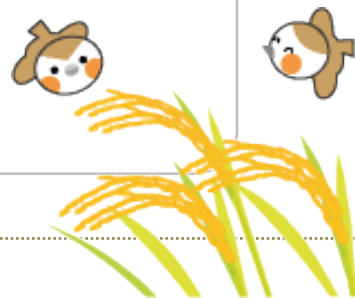
- いろいろな炊き方を体験 ○様々な米を試食 ○味噌作り体験
- 米からできる加工食品（特に発酵食品）について学ぶ

②自ら考える（創造する）

- 生産者、加工者の誇りと夢を聞く ○企画プログラムの作成手順を学ぶ
- グループでの話し合いで、コミュニケーション能力を育む
- 子どもたちが自ら考え「発信するもの」をつくりだす

③発表する（提案・発信力を高める）

- グループで話し合い、アピールする点をまとめ結果を発信
- 聞き手に伝わるプレゼンテーション能力を高める



※スケジュールの案内などは、開催一週間前頃に参加者へ郵送でお送りいたします。

**前回プロジェクト参加者の声（一部抜粋）**

（参加者-小学～中学生）

- ①バスツアーでいろんな場所に行って、よかところが分かって楽しかった
- ②グループで佐賀のよかところを発表するために考えたり、調べたり、書いたりして楽しかった
- ③協力して作り上げた成果物を堂々と発表できたので、緊張したけど楽しかった

（参加保護者）

- ①授業参観や日ごろ見ることができない、自らしっかり発表する姿が見られました
- ②下調べを頑張って自信をもって発表できたと思います。このきっかけを大切にしているいろんなことに挑戦してほしい
- ③家でも色々学んだこと楽しかったことなど積極的に話してくれました

※このほかにもたくさんのお声をいただきました。みなさん、またこのような企画があれば参加したいと言われていました

佐賀県ならではの美味しいお米からたくさんのお話を学び、子どもたちが佐賀の魅力を自分たちの目で確認し体感することで、この夏大きく成長してくれることを期待しています。

特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構

**「がばいよか！発信プロジェクト 第2弾 佐賀の米とその多様性を知る編  
～弥生時代からつながる佐賀の米を活かす！！～事業は、  
「地域WAON寄付金事業」を活用して実施します。**

「地域WAON寄付金事業」とは…

佐賀県とイオン(株)が地域の活性化及び県民満足度向上のために締結している包括協定です。「佐賀県の子どもの夢や未来を応援する事業を支援」する目的で電子マネー「がばいよか！佐賀WAON」の利用金額の一部が佐賀県に寄付されています。この寄付金は次のことを目的としています。

- ①子どもたちが夢や未来について考え、様々な体験をすることによって、夢の実現に向けたきっかけづくりや未来の自分像の具体化等に資する。
- ②企画や事業運営を通して、提案CSOの基礎能力の強化を図り、今後の幅広い活動に繋げる。